



今年も金山まつりが開催され、町内外からの観覧者や帰省客などで大いに賑わいました。担い手不足などの課題を抱える中、5地区の若連が山車を制作。8月14日の宵まつりと15日の本まつりにおいて、威風堂々と町内を巡回しました。

山車コンクルの審査員を務めた鈴木町長は「わずかな差で羽場若連に軍配が上がった。しかしどの若連もレベルが高い。これからも、山車制作を通して金山まつりを盛り上げてほしい」とそれぞれの山車を評価し、祭りの隆盛を祈念していました。

山車、囃子、花火——。皆さんのひと夏にかける想いが、今年も夏を彩りました。



1

2

3

4

5

6

7

8

9

10

11

12

13

14